

新春第一弾！

齋藤寛先生記念 長崎医新伝習所

【講演の概要】

1. 高齢者搬送の課題と取組例
 - ① #7119在宅患者相談の受付
 - ② 旭川市救急要請時にオンライン診療との連携導入
 - ③ 救急隊のDNAR対応プロトコル
 - ④ 在宅（自宅・施設）療養者に対する夜間対応の工夫事例
往診事業者との連携(ファストドクター、当直連携基盤・・・)
2. 災害時の高齢者救護対応
 - ① ケアマネによる「個別避難計画」の作成
 - ② 既存介護施設の「福祉避難所」開設要請
 - ③ ICT活用による避難所治療における個別医療情報の取得

【日時】

2024年 1月10日
19時より

【場所】

長崎リハビリテーション
病院 3階会議室

*オンライン参加も可能

【演題】「超高齢社会における
病院前救護体制と災害時救護
体制について」

～地域での課題と取り組み事例紹介～

【演者】野口英一氏

元東京消防庁 救急部長

戸田中央メディカルケアグループ災害対策室長

一般社団法人日本住診協会理事(兼事務局長)

- ・全国的に在宅医療における休日夜間が問題となっているなかで、演者から他都市が種々工夫がなされている事例等を紹介してもらい、長崎の課題の整理に役立てればとの思いで開催します。
- ・この医新伝習所には、興味があられる方であればどなたでも**無料**で参加可能です(参加希望又はお問い合わせ等は事務局にメールでご連絡下さい)。

mail address: nhara29@gmail.com(担当: 原口)